令和2年5月1日 岡山学芸館高等学校 岡山学芸館清秀中学校·高等部校長森健太郎 参与森美智子

新型コロナウイルス感染拡大による 緊急事態宣言中の過ごし方について

日々変化する社会状況の中で、私たちは見えない脅威に落ち着かない日々を過ごしています。お子様との生活、いかがお過ごしでしょうか。自宅での家庭の過ごし方の中に、ぜひ計画していただきたいお願いがあります。この機会にお子様に伝えてほしいのが、家庭の味、母の味なのです。

毎日お弁当を作ってもらった感謝もきっと生まれるでしょう。

今こそ時間をかけて子どもと過ごす時間を食育にかけてほしいのです。生きることは食べる事、そしてお子様の自立につながります。これこそ「人間教育」の基礎基本です。

我が家の味を子供に伝える4つのお願いです。

- 1)ご飯を炊く
 - ⇒ おにぎりを握る。三角・俵型・かたさ・柔らかさ、母の味です。
 - ※「子供を手塩にかけてそだてる」のことわざは、手に塩をつけてにぎる、

おにぎりのかたさ・柔らかさ、いい塩梅の味付けからきています。

2)みそ汁をつくる

みそ汁は他の家と同じ味にはなりませんし、我が家の味です。

- → 野菜の切り方、味噌の溶き方、味噌の種類もいろいろありますね。
- 3) 卵焼きをつくる

大好きな卵焼きは結構難しい料理です。

- → 目玉焼き、スクランブルエッグ。味付けは母の味です。
- 4)野菜を茹でる
 - → 野菜は新鮮なうちに茹でておけば、おいしく保存できます。 茹でかげんも難しいです。ほうれん草を茹で、和え物を作ってください。

この4つのお願いは、料理の基本です。

これで、立派な食事が出来上がります。家族で作って、写真を撮って、「我が家の食事」として SHR で報告しあってはどうでしょうか。楽しみに拝見させていただきます。(締め切りは 6 月 1 日まで)

※「我が家の食事」優秀賞には全校集会で表彰いたします。

